

学校便り「かがやき」No.20

「多様な人と関わる」

4年生の教室での出来事です。男の子が隣の女の子に学習の助けを求めていました。女の子は、その男の子にさりげなく手助けし、また自分の勉強を始めました。

その姿がとても自然だったので、担任の先生にその女の子について尋ねてみました。その子は、誰に対しても常にそのような行動をとるすてきな子なのだと教えてもらいました。

私は、その子に「家族や親戚にサポートが必要な人がいるの？あなたの支援はとても自然で慣れていたから。」と聞いてみました。すると、その子は、「いいえ。でも、私は人のお世話をすることが昔から好きなんです。」と答えました。私は、その子のすてきな行動と考え方を称賛しました。

学校の最大の魅力は、多様な人が集まる場で、自分との違いを感じ取れることです。その違いを受け入れ、認めることも、戸町小が取り組んでいる「グリーンハート」です。今後も学校の様々な場面でグリーンハートをたくさん見つけて称賛していきます。そして、違いを排除することは差別であることもしっかりと指導していきます。

校長 原口徹弥